えでゅけ インフォメーション

■2018年「ブレインジムデイ」

2018年8月4日（土）　厚生会館
参加費（税込）
一般参加　当日券　3,240 円　前売り 1 週間前迄　2,700 円
会員参加　当日券　2,700 円　前売り 1 週間前迄　2,160 円
お問い合わせ　協会事務局（jimukyoku@edu-k.jp）
申し込み開始　6 月 15 日（金）から
申し込みはホームページで。http:www.edu-k.jp

▶会場地図

■【16期生募集】2019年第11回協会主催BGTP（インストラクター養成講座）

日　　程：2019 年 1 月 19 日（土）～ 23 日（水）
会　　場：神奈川近郊を予定
講　　師：たむらゆうこ　白木原雪乃　亀田せんじゅ
受講条件：本講座受講前に「ブレインジム」と「インデプス」のケーススタディの提出、及び面談を事前にうける事
最少催行人数：8人
申し込み開始：2018年10月10日（水）
申し込み締切：2018年12月20日（木）

■協会ＨＰがリニューアルされています！　http://www.edu-k.jp

【申し込み】　事務局　jimukyoku@edu-k.jp

●<えでゅとく>は、知ってるとちょっとお得な豆知識コーナーです

電波とその意外な使い道

天田 武志　（神奈川）

電磁波とは電場と磁場が互いに周期的に変動しながら空間を伝播していく物理現象でしたね。
電場ができるとその結果、磁場ができる。磁場ができるので同じく電場ができるというように、まるで鎖のようにと続いていきます。どちらかというと、電場が磁場を、そして磁場が電場を押し出しながら進んでいくイメージです。そして、理論的には光速（1秒で地球を7周半する速さ）で進むと言われています。
電磁波が空間を伝播することを証明したのはドイツ人物理学者ハインリヒ・ヘルツで、1887年のことでした。この時、電波を使った無線通信の可能性が見出されたのです。
繰り返しになりますが、電磁波は電場と磁場が互いに押し出しながら連続して移動するものです。そうすると空間には電場の波が発生します。1 秒間に波打つ回数を「周波数」といい、単位をヘルツ（Hz）で表します。　たとえば、1 秒間に10回、波が繰り返されれば10Hzになります。
日本には電波法という法律があり、300万MH z 以下の周波数の電磁波を「電波」と呼ぶと定められています。
余談ですが、
1000Hz＝1K（キロ）Hz
1000KHz＝1M（メガ）Hz
1000MHz＝1G（ギガ）Hz
1000GHz＝1T（テラ）Hz
つまり300万MH z ＝3000GHz＝3THzということになります。
途方もない数値ですが、電波はどちらかというと周波数の低い電磁波です（例えば光は384TH z ～789THz）。
電波は周波数によって異なる性質を持っています。地球の上層にある電離層で反射しやすいものや、水や水蒸気に吸収されやすいものなどがあります。
そのような性質の違いや特徴に応じて、通信や放送だけでなくさまざまな用途に使われています。
たとえば、電子レンジは2450MH z の周波数の電波を使っています。
あと意外なのがSuicaなどの非接触ICカードです。13.56MHzの周波数の電波を使ってデータ通信をしています。しかも、非接触ICカードはタッチした瞬間に自ら内蔵するコイルが電磁誘導（あのファラデーの法則ですね！）により発電し、信号のやりとりをする優れたシステムなのです。
次回は携帯電話の電波の特性についてまとめてみたいと思います。

NPO法人日本教育キネシオロジー協会
ブレインジムに関するお問合せはこちらまで
http://www.edu-k.jp
jimukyoku@edu-k.jp

学びへの扉　http://www.edu-k.jp
えでゅけ
Edu-k Journal
vol.22
Summer 2018
BRAIN GYM JAPAN　季刊（年4回発行）　発行：NPO法人日本教育キネシオロジー協会　東京都千代田区平河町2-11-10　パークウエスト301　電話03-6272-6037　企画・制作：KIスタッフ

BrainGym® Day
ブレインジムデイ

2018.8/4.sat　開場１０時　終了 17 時　会場　厚生会館

ブレインジムを知りたい人と伝えたい人の学びの1日　ブレインジムデイ。
今年は東京で開催です。

シンポジウム

ブレインジムはそれぞれの現場でどんなふうに役に立っているの？

●午前 10：30 ～ 12：30

「ブレインジムを学校へ」

堀　弘子　（Hiroko　Hori）
神奈川県公立小学校学級担任として 26 年間勤務。
人間の一生を視点とした教育の在り方を求めて人智学に出会い日本・スイス・ドイツにて研鑽を積む。その後、教育キネシオロジーを学び、協会主催第１期ブレインジムインストラクターとなる。スクールプロジェクト担当理事。現在、公立学校非常勤講師

●午後 14：00 ～ 16：00

「医療・介護・福祉・その他の相談業務に携わる支援者のためのブレインジム演習～基礎編～」

司会・コメンテーター　五十嵐郁代（ヒッポメンタルクリニック）
コメンテーター　遠藤雅樹（針灸マッサージえんどう治療院 / エネポート院長）
コメンテーター　上田洋一（漢方専門五藤薬局代表取締役）
コメンテーター　山越さおり（NPO 法人日本教育キネシオロジー協会理事）

五十嵐　郁代　（Ikuyo　Igarashi）
広島大学医学部薬学科卒業。
薬剤師・精神保健福祉士・心理士
言語表現の困難なトラウマに、身体を活用するセラピーを模索してきた。ブレインジムインストラクター、TFT-RCT、EMDR、臨床動作法、他を学ぶ。現在、精神科診療所勤務。

遠藤　雅樹（Masaki　Endo）
神奈川県葉山の鍼灸院院長。
鍼灸の臨床経験は約 20 年。 難病や寝たきりの方へ訪問リハビリをしていた時にブレインジムと出会い、 インストラクターとなる。講座では医療や介護現場でも使いやすいようお伝えしている。

上田　洋一（Youichi Ueda）
漢方専門五藤薬局代表取締役　管理薬剤師
漢方薬局を経営するかたわら、さまざまな症状を抱える人や認知の問題に関わるうちに脳のことに興味を持ち、ブレインジムに出会う。
ブレインジム・OBO・VC・DDP インストラクター
米国 NLP(TM) 協会認定トレーナーアソシエイト

山越　さおり（Saori Yamakoshi）
NPO法人日本教育キネシオロジー協会　理事
自分自身の体調の変化から健康に意識を向け、いくつかのキネシオロジーを学び、ブレインジムに出会う。
現在はブレインジムの考え方を取り入れた教育支援として、神奈川県内の学校や児童デイ等にも関わり、個人セッションおよびブレインジム講座等の各種セミナーを開催している。

参加対象者：主に、医療・介護・福祉・その他の相談業務に携わる支援者、またはブレインジム 101 を受講して、この領域に興味のある方

ポスター発表

「私はブレインジムを自分と家族のためにこう使っています」

●午前 10：00 ～

ポスター発表では、各地のブレインジムインストラクターが展示・発表します。 発表者に気軽に質問できる良い機会です。
ブレインジムを生活の中に生かすヒントがいっぱいです。

- おぐらまさえ　『娘と私とブレインジム「つながる」』
- 渡辺早苗　『Everyday Brain Gym!』
- 永森美香　『「私→お母さん→子ども達」つながるブレインジム』
- 藤井亜希子『セルフメンテナンスの超強力な手法』
- 松本慎一・遠藤由美子『みんなで遊ぼうブレインジムかるた』
- 山名絢子　『「緊張からリラックス」～K先生の紹介文を書くときにブレインジムをつかってみた♪～』
- 土橋秀子　『私のブレインジム　ありのままの自分を受け入れる勇気をくれた宝物』
- 高橋京子　『心の中に潜む敵に打ち勝つ親子でブレインジム！』
- 福田あかり『ブレインジムを使ったMOTION GUIDANCE』

ブレインジム関連物品販売

申し込みはホームページで。http:www.edu-k.jp